

学術サミット

活動報告・活動目標

一般撮影班

2023 年度活動報告

- 国立大学病院で実施される一般撮影と透視検査の研究・調査を行い、これらの検査における被ばくと画質の最適化を追求し、放射線技術学の発展に努めました。また、撮影技術や画像処理の最新技術を共有し、常に画像診断への貢献を念頭に活動しています。
- 主な活動内容
 - 国立大学病院におけるデジタル胸部 X 線撮影時の実態調査を行いました。
 - 国立大学病院で実施されている ERCP 検査における実態調査を行いました。

2024 年度活動目標

- 2024 年度は股関節 X 線撮影をテーマに活動します。
 - 調査内容
 - ◇ 撮影条件
 - ◇ 生殖腺防護の有無について

血管造影班

2023 年度活動報告

- 透視線量と画像の違いに関するデータをまとめました。（2022 年度の継続）
- 当直時の血管撮影室における技師の業務内容・待遇・スタッフ毎の役割について調査開始に向けて準備中です。

2024 年度活動目標

- 当直時の血管撮影室における技師の業務内容・待遇・スタッフ毎の役割アンケート調査結果をまとめます。（2023 年度の継続）
- 血管撮影業務におけるタスクシェアアンケート作成調査を開始します。

CT 班

2023 年度活動報告

- CT 班では大学間での業務内容・得られた研究成果の情報共有を行い、どのような検査内容であっても、精度の高い CT 検査を行える知識や技術を広く普及させることを目標としています。
- 小児の造影 CT 検査のプロトコルの参考データベースを構築します。（準備中）

2024 年度活動目標

- CT 班では大学間での業務内容・得られた研究成果の情報共有を行い、どのような検査内容であっても、精度の高い CT 検査を行える知識や技術を広く普及させることを目標としています。
- 小児造影 CT 検査の撮影手法参考データベースを構築します。

MRI 班

2023 年度活動報告

- MRI 部門での問題点の収集を行い、人材育成に関する共有データの作成 MRI 部門での問題点を収集しました。

2024 年度活動目標

- MRI 部門で抱える問題点の収集（教育・医療安全に関して）を行い、人材育成へ貢献できるデータを共有していくことを検討しています。

放射線治療班

2023 年度活動報告

- 治療班では学術活動や業務内容の情報共有を行い、個々の技師の技術向上と治療部門全体のベースアップを目標に活動を行っています。
- 放射線治療における被ばく線量評価と線量管理の標準化に向けた活動を行っています。

2024 年度活動目標

- 治療班では学術活動や業務内容の情報共有を行い、個々の技師の技術向上と治療部門全体のベースアップを目標に活動を行っています。
- 放射線治療における被ばく管理と線量評価の標準化に向けた活動行います（継続）
- 放射線治療に関する国立大学病院ならではの運用方法に関するアンケート調査を開始します。（新規）

核医学班

2023 年度活動報告

- 課題1 SPECT-CT、PET-CT 検査における CT 線量調査および放射性医薬品の投与量の調査
- 課題2 核医学検査におけるインシデントの調査と解析

2024 年度活動目標

- 課題1 SPECT-CT、PET-CT 検査における CT 線量調査および放射性医薬品の投与量の調査（継続）
- 課題2 核医学検査におけるインシデントの調査と解析（継続）